

議会だより

うちこ

vol. 38

令和3年8月  
発行

# 5月臨時会・ 6月定例会概要 P1

予算決算常任委員会 P3

総務文教常任委員会 P5

産業建設厚生常任委員会 P6

特別委員会 P7

一般質問(6名) P8

シリーズ「地域活動」 P15

VOICE～みなさまのこえ～ P16

議会の主な活動 P17



【炭注文待ってまーす!】

モデル：西野 誠一さん

当号表紙撮影 向井 一富 議員





# 臨時会・定例会



第117回臨時会が  
5月7日に  
開催されました。



第118回定例会が  
6月9日から18日までの  
10日間の会期で  
開催されました。

## 人事

◎内子町監査委員の選任について  
議 認

◎内子町税条例等の一部を改正する条例についての専決処分の承認を求めることについて

◎厚生労働省令で定める法律が公布されたことに伴い、介護保険にかかる4件の条例を改正。

◎令和2年度内子町一般会計補正予算(第13号)の専決処分の承認を求めることについて

◎令和3年度内子町一般会計補正予算(第1号)の専決処分の承認を求めることについて

※新型コロナウイルス感染症による重症患者の発生リスクが高い「高齢者福祉施設」や「障がい者福祉施設」の新規入所者と職員に対して、感染拡大防止に必要なPCR検査や抗原検査の自主検査費用に補助を行う制度を創設。

●総額3288万円の予算を4月12日に専決処分。

◎令和3年度内子町一般会計補正予算(第2号)の専決処分の承認を求めることについて

※愛媛県からの要請を受け、4月26日から5月19日までの要請期間中、全ての営業日及び定休日において、連続して営業時間短縮等を実施している事業者に対し、前年度又は前々年度の1日当たりの売上高に応じて、1日当たり2万5千円から7万5千円を給付する。また、時短要請期間や感染対策期間の影響を受ける事業者に対し3密回避の徹底をはじめとする感染対策経費への応援金「えひめ版応援金給付事業」を支給する。

●総額6350万円の予算を4月23日に専決処分。

※人事は可決、議認はすべて承認

## 専決処分とは

本来、議会の議決・決定を経なければならない事柄を地方公共団体の長が地方自治法に基づき、一定条件のもとで、議会の議決・決定の前に自ら処理することについて。

CHECK!

9日 町長招集挨拶及び行政報告  
一般質問(6議員)、全員協議会

10日 議案提案

- 特別委員会の設置1件
- 報告2件
- 議認1件

- 条例制定1件
- 条例改正2件
- 補正予算6件
- 工事請負契約2件

議決(4件)  
議会広報常任委員会

11日 総務文教常任委員会  
産業建設厚生常任委員会

14日 予算決算常任委員会  
各委員長から審査報告

18日 議決(11件)  
「加齢性難聴者のための補聴器助成制度の実施を求める請願」は、産業建設厚生常任委員会へ付託。

※新型コロナウイルス感染症防止のため傍聴を自粛していただきました。

## 【議案】

議会改革特別委員会の設置・報告・議認以外の議案は各委員会に付託され、審査及び採決後、最終日に議決されました。請願は議会閉会中に継続して審査を行います。

報告 ◎議会改革特別委員会の設置について

◎令和2年度内子町一般会計繰越明許費繰越計算について

◎令和2年度内子町水道事業会計繰越明許費繰越計算について

◎令和3年度内子町一般会計補正予算(第3号)の専決処分の承認を求めることについて

◎令和3年度内子町一般会計補正予算(第4号)(予)3・4ページ

◎令和3年度内子町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)(予)4ページ

◎令和3年度内子町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)(予)4ページ

◎令和3年度内子町介護保険サービス事業特別会計補正予算(第1号)(予)4ページ

◎令和3年度内子町下水道事業会計補正予算(第1号)(予)4ページ

◎令和3年度内子町水道事業会計補正予算(第1号)(予)4ページ

◎令和3年度内子町一般会計補正予算(第4号)(予)3・4ページ

◎令和3年度内子町一般会計補正予算(第4号)(予)3・4ページ

◎令和3年度内子町一般会計補正予算(第4号)(予)3・4ページ

◎令和3年度内子町一般会計補正予算(第4号)(予)3・4ページ

全ての議案が  
全会一致  
**可決**  
受理・承認

付 託 先  
(総) 総務文教常任委員会  
(産) 産業建設厚生常任委員会  
(予) 予算決算常任委員会

## 委員会室にマイクを整備

令和3年6月定例会より、分庁4階委員会室に赤外線ワイヤレスマイクを整備しました。これにより、会議録がスムーズに作成できるようになります。内子町議会基本条例にある「町民への積極的な情報公開」をスピーディーに行っていきます。



## 令和3年度内子町 一般会計補正予算(第4号)

一般会計補正予算の主な内容は、国・県に予算要望をしていた投資的経費の内示が出た事業費等の予算計上が主たるものです。審査は、予算の根拠、どのような効果が期待できるかといったことに着目して行います。

### 総務費

**問** 自主防災組織活性化支援事業は、今回で終了する事業であるが、今後の支援の形は。

**答 総務課**  
この事業は、県補助で、利用組織においては、備品等整備ができたのではと思う。形は変わるが支援の方向で考える。

**問** 麓団地粉じん対策工事は、団地全体を考えたとき緑地など憩いの場にするべきではないか。

**答 総務課**  
おおむら小児科の職員駐車場として貸しているので舗装で対応したい。



麓団地

### 民生費

**問** 障がい者タクシー利用助成事業補助の利用者40人の算出根拠は。

**答 保健福祉課**  
町の非課税世帯、民間調査による全国の世帯の自動車非所有率を参考とした。

**問** 利用申請者が予定より多数の場合は。

**答 保健福祉課**  
補正予算で対応する。

**障がい者タクシー利用助成事業とは**

障がいのある方の外出支援のためのタクシー利用に対して助成する事業である。対象は、身体障害者手帳1級・2級、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持し、非課税世帯、自家用車を所有していない方などである。

### CHECK!

### 衛生費

**問** 原油価格の急騰により、今年度購入予定のゴミ袋価格が値上がりするというのが、1枚あたりいくらになるのか。

**答 環境政策室**  
住民販売価格は変わらない。

**問** 今後値上げの予定は。

**答 環境政策室**  
プラスチック資源循環促進法との兼ね合いもあり、バイオプラスチックでのゴミ袋転換も含め検討する。

**問** 1袋の焼却費用は。

**答 環境政策室**  
1キロ約40円である。

**問** スポンサー広告を考えると。

**答 環境政策室**  
検討してみる。

### 農林水産業費

**問** ため池ハザードマップを作成するということが、決壊した場合水量のシミュレーションなどもするのか。

**答 農林振興課**  
国土地理院の地図では、反映できないところも現地に赴き想定区域図を策定している。



弓削池

### 商工費

**問** 内子街づくり商店街協同組合補助の事業内容は。

**答 町並・地域振興課**  
空き家対策事業、集客誘客事業(100円市)、販売促進事業(ポイントカードスタンプ事業)、移住促進事業の4点である。

**問** この事業は新規事業か。

**答 町並・地域振興課**  
今までは商工会経由で間接的補助であった。

**問** 継続的に補助するのか。

**答 町並・地域振興課**  
事業経過を見ながら判断する。

**問** 小田深山溪谷遊歩道の落石撤去等は、国・県の許可が必要なのは。

**答 小田支所**  
必要である。申請し施工する。

### 教育費

**問** 内子小学校屋内運動場屋根改修時に、屋根に太陽光発電を設置できないか。

**答 学校教育課**  
検討してきたが設置に至っていない。自治会館も含め公共施設設置については、環境政策室を中心に検討する。

**問** 五十崎自治センターの空調は、冷暖房の切り替えが、業者しかできず困っている。工事の順位付けは。

**答 自治・学習課**  
今年度の改修で、温度設定も含め事務所で管理できるようにになる。故障して使用できない所から優先的に改修する。



6月補正予算で、石畳小学校校舎の耐震補強設計委託費が予算計上された。このことについて、6月10日の本会議で質疑応答がなされた。

### 令和3年度内子町 国民健康保険事業特別会計 補正予算(第1号)

**問** マイナンバーカードの保険証利用の動きは。

**答 住民課**  
国から10月をめどに運用すると連絡があった。

### 令和3年度内子町下水道事業会計 補正予算(第1号)

処理場の耐震設計委託料増に伴う増額。

### 令和3年度内子町介護保険事業 特別会計補正予算(第1号)

### 令和3年度内子町介護保険 サービス事業特別会計 補正予算(第1号)

### 令和3年度内子町水道事業会計 補正予算(第1号)

人事異動に伴う人件費の増額。

委員会での採決の結果は、原案のとおり

可決





**問** 今回の減免措置は、どの自治体においても一律のものなのか。

**答 保健福祉課**  
国は、減免措置に対する財政支援の取り扱いの基準を示しているが、ほとんどの市町村では規定に沿った形で減免の措置をされていると思う。しかし、独自の設定をしているところもあると考えられる。

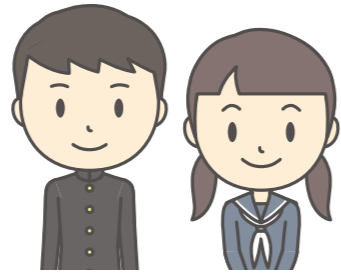
**内子町介護保険条例の一部を改正する条例について**

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険の第1号保険料を減免するにあたり、関係条文の一部を改正する。

## 令和3年9月30日までは

医療費の助成対象者

◎15歳に達して初めて迎える3月31日まで。

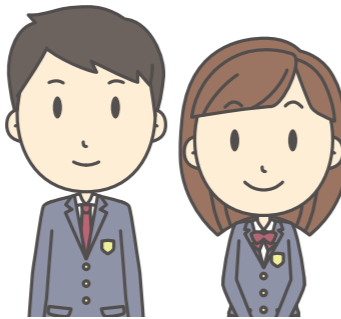


## 令和3年10月1日からは

医療費の助成対象者

◎18歳に達して初めて迎える3月31日まで。

- ・ 進学を目的に町外に転出した高校生等は、保護者が町内に住所を有する場合には対象となる。
- ・ 18歳までに婚姻した高校生世代の者も対象となる。



**内子町子ども医療費助成条例の一部を改正する条例について**  
内子町子ども医療費助成対象児童の拡充に伴い、関係条文の一部を改正する。

**問** 医療費助成は病院などでのような形で証明するのか。

**答 子育て支援課**  
新規該当者には申請により受給者証を交付するが、役場から申請を促す案内文書を発送する。

●問い合わせ／子育て支援課 ☎08993-23192515

委員会での採決の結果は、原案のとおり

可決

CHECK!

**「市町村の合併の特例に関する法律」とは**

自主的な市町村の合併を推進し、合併市町村の建設に資するため、当分の間の措置として、関係法律の特例その他の必要な措置が定められた法律をいう。

**問** なぜ、このタイミングでの条例の制定なのか、また基金の使い道に縛りはあるのか。

**答 総務課**  
合併特例債には20年間の発行期限があり、その後の事業実施のために、今から基金として積み立てるものがある。令和6年度までは、新町建設計画にある事業が対象であるが、それ以降は、地域振興に要するものであれば使うことができる。

**内子町地域振興基金条例の制定について**

地域振興に要する経費の財源に充てるため、市町村の合併の特例に関する法律第11条の2の規定による、地方債を財源とする基金の設置等について条例を制定する。

**和田自治会館新築建築主体工事に係る工事請負契約について**

**問** 建設予定地は、西日本豪雨の時に小さな川のオーバーフローによる被害があったが、その対応は出来ているのか。

**答 自治・学習課**  
瘤谷川の改修を現在行っている。昨年度行った改修により前回と同じように流れ込んでくる状況にはない。



和田自治会館の現況



整備予定の平面図

契約額 5,253万6千円

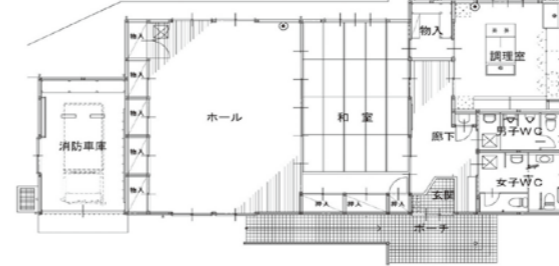
**平野自治会館新築建築主体工事に係る工事請負契約について**

**問** 災害の観点から、他の場所での建築は考えなかったのか。

**答 自治・学習課**  
他の候補地との比較検討もしたが、新たに造成が必要となる点や、水道問題などでこの場所になった。現在地より下流側に移動することにより、土砂災害警戒区域ラインから外れ、浸水の恐れも軽減した。



平野自治会館の現況



整備予定の平面図

契約額 5,764万円

委員会での採決の結果は、原案のとおり

可決

# 議会改革特別委員会を設置

内子町議会委員会条例第6条に基づき、議会改革特別委員会の設置を6月定例会で可決。委員の定数を6人と決めました。

- ◎ 委員長 ○ 副委員長
- ◎ 森永 和夫 ○ 塩川まゆみ 山崎 正史
- ◎ 泉 浩壽 久保 美博 向井 一富



## 何をするの？

町民の皆さまの声を幅広くお聞きしながら  
町民により一層信頼され、頼りにされる議会の実現を目指します。

- ◎ 議員定数の見直し  
現在 定数15人
- ◎ 議員報酬の見直し  
現在 議長 26万3900円  
副議長 21万3400円  
議員 20万8000円
- ◎ 「標準」町村議会会議規則の改正  
(産休期間の明記など)
- ◎ 議員の旧姓使用
- ◎ 傍聴規則の改正  
(議場への乳幼児・児童の同伴など)
- ◎ タブレットの活用促進
- ◎ その他

※結果は議長へ答申。その後全員協議会で報告、協議、決定します。

## 一般質問

# 町政を問う！

### 【質問通告書内容】

森永 和夫 議員 ..... 9ページ

◎ 議会と町長の関係について ◎ 町長の公約について(新型コロナウイルス感染症対策について)  
◎ 町長の公約について(人口減少・少子高齢化対策について) ◎ 投票率低下について

塩川まゆみ 議員 ..... 9ページ

◎ 新型コロナウイルス感染症対策について ◎ 子育て支援について ◎ 動物愛護について ◎ 町内のため池の安全対策について

城戸 司 議員 ..... 11ページ

◎ 新型コロナウイルス感染症における町民生活の確保及び支援について ◎ 新型コロナウイルスのワクチン接種について  
◎ 新型コロナウイルス感染症下における教育について ◎ 災害対策について ◎ ハザードマップについて

下野 安彦 議員 ..... 11ページ

◎ 内子町創業・起業支援事業補助金について ◎ ボランティア活動として、自治会に委ねている環境整備について  
◎ 内子町議会議員選挙の投票率結果について

関根 律之 議員 ..... 13ページ

◎ 新型コロナウイルスワクチンの64歳以下の一般接種について ◎ 障がい者タクシー利用助成事業案の対象者拡大について  
◎ 新型コロナウイルスの「感染対策期」での公共施設の利用制限について ◎ ごみ削減のための生ごみリサイクル促進について  
◎ 自治会への町行政の関与について

向井 一富 議員 ..... 13ページ

◎ 選挙について ◎ コロナワクチン接種について ◎ シュートの取り組みについて ◎ 農政について ◎ 地域への貢献について

内子町ホームページ  
「議会事務局」



当記事では「一般質問」の質疑内容について、誌面スペースの都合上一部抜粋となっています。各議員の質問項目については《質問通告書の内容》のとおりです。  
議会での質問並びに答弁の全文を知りたい方は、下記内子町ホームページ「内子町議会」[会議録]のページをご覧ください。  
※会議録のホームページ掲載は「議会だよりうちこ」発行から約2ヶ月後となります。ご了承ください。

<https://www.town.uchiko.ehime.jp/soshiki/16/>



根拠に基づく政策立案を！



森永 和夫 議員

【コロナ対策事業について】

問 「内子町事業継続給付金」事業において制度設計時見通しが甘かったのでは。

答 商工観光班長

商工関係者からの悲痛な声が届き、緊急事態の中、町としてはいち早くその支援をしなければならぬと考え、1億8000万円を議会に提案したが、対象件数の十分な調査ができていなかったため結果的に1億2000万円の減額補正となった。

問 この結果に町民の理解は得られるのか。

答 町長

今後調査しながら、また意見も聞きながら対応していきたい。

答 保健福祉課長

国や近隣の状況を見ながら今後接種について検討を進めたい。

問 保育園や幼稚園、小・中学校の先生方を優先的に接種しては。

答 保健福祉課長

小・中学校の先生方は、高齢者接種のキャンセル対応としているが、今後検討していく。

問 アナフィラキシーショックなどの副反応の発症はあったのか。

答 保健福祉課長

軽微な副反応はあるが、アナフィラキシーショックのような重大な副反応の事例は内子町ではない。

【人口減少対策について】

問 総合戦略の着実な実行により、社人研の推計よりも1700人増の上積みを目指すところがあるが、実現の見込みと実績は。

答 町長

合計特殊出生率は、平成22年は1.56、平成27年は1.46に下がっている。転出超過数に歯止めが掛かっている。現状では総合計画に掲げる将来人口推計目標値達成は難しい。

問 人口減少に歯止めをかける具体的な施策は。

答 町長

若い世代が将来に展望を持てる雇用環境の整備と起業・就業支援、都市部からの移住促進、結婚支援、妊娠・出産・子育てへ切れ目ない支援を総合的対策に加え、高校生までの医療費無料化、愛結び事業に取り組みたい。

問 町営住宅の改修や水道未整備地域の環境整備に取り組むべきでは。

答 町長

整備すべきものはしっかり整備していきたい。



問 12歳から15歳まで接種対象になるが、内子町の対応は。

いのちだいに



塩川 まゆみ 議員

【新型コロナ感染症対策について】

問 感染拡大防止と経済・社会活動の両立のために独自の検査を強化する自治体が増えているが内子町は。

答 保健福祉課長

内子町は今のところ感染拡大傾向にないので独自の検査体制を強化する予定はない。感染拡大の兆候があれば県とも連携し検査体制を見直す。現段階では新型コロナ対策で重要とされているワクチン接種に万全を尽くす。

問 感染した場合や濃厚接触者になった場合の対応は。

答 保健福祉課長

感染症対策は県の業務であり、県が感染者や濃厚接触者へ適切に対応し、市町は感染拡大防止等の啓発を行うというように明確な役割分担がある。現時点では町への問い合わせはないが、相談があった場合には県の担当窓口につなげる。

問 文科省から体育時のマスク着用は不要との通知が出ている。町内の学校で周知徹底されているか。

答 学校教育課長

マスク着用の件に限らず、学校での感染症対策については文科省から通知を受け次第すみやかに周知・指導を行っている。今後も国・県の指示に沿って対策を講じていく。

【子育て支援について】

問 内子放課後児童クラブの現状と今後の拡充予定は。

答 子育て支援課長

内子小1から3年生が対象で定員は32名。今年度は7名が入会できなかった。来年度には希望者全員が入会できるように、場所の拡大と指導員の確保に取り組んでいく。

問 希望した保育園に入れない、きょうだい別々の園になっている現状を改善できないか。

答 子育て支援課長

各保育園には保育スペースや保育士の人数等に応じた定員があり、公平性を保つため町規則に定められた選考基準によって入園を決定する。きょうだいの在園は加算調整されるが、その他にも多くの調整項目があり、必ずしも希望どおりにならない場合もある。保護者にとっては大変な負担になると思うが、何卒ご理解いただきたい。

問 問題の根本には保育士とスペースの不足がある。兵庫県明石市のように保育士確保に向けて大胆な施策を講じては。

答 子育て支援課長

保育士の確保は喫緊の課題と認識しており、町や県で確保のための各種事業を実施している。今後も県下自治体で足並みを揃えながら取り組みを進めていきたい。

【動物愛護について】



困ったら遺棄する前に相談を

問 愛媛県は犬猫の殺処分数が全国最多である。今年度から始まる猫の不妊去勢手術に対する補助金制度の周知は。また来年度以降の計画は。

答 保健福祉課長

7月から8月には広報などで周知予定。県の「地域猫対策事業」も活用し、来年度以降も継続して飼い主のいない猫が過剰繁殖しないよう対策していく。あわせて犬や猫の適正飼養について回覧文書やポスター等で啓発していく。

【ため池の安全対策について】

問 町内の「ため池」の安全対策は。

答 農林振興課長

県に登録されている96のため池については、管理者名や水量等把握している。安全対策については、県や管理者、水利組合、PTA、警察署等と連携しながら注意喚起やパトロールを実施している。今後は広報等をさらに進めていく。

町民の安全・安心を第一に



城戸 司 議員

【新型コロナウイルス関連】

問 内子町の状況を、下から上へ上げてもらうなど、県や国へ支援を要請するといった意見届申をすることはできないか。

答 商工観光班長

その時々において、町民の皆さまの意見に耳を傾け、近隣市町とも連携を取りながら、愛媛県への要望といった形で、支援ができるように声を随時届けている。

問 「がんばる内子の町応援チケット」は評判が良く、店舗と町民双方の支援になる点からも、年に複数回、そして、感染終息後も実施してほしいか。

答 商工観光班長

第2弾を、今年の8月頃実施する

予定である。定期的実施については、町内経済の循環や購買促進、商工振興の活性につながることから、実施したいとは思っているが、財源に限りがあるので、他の政策なども含め、検討していく。

問 五十崎地区や小田地区に接種会場を設けていないのはなぜか。

答 保健福祉課長

接種会場を分散させると会場設置、職員配置の手配、医療スタッフの確保など、準備や人員配置に多くの時間等が必要となる。また、日程の都合や予約の状況により遠くの接種会場に行かなければならないケースも予想されるため、内子町の中央に位置する会場で集団接種を計画している。

問 一種のワクチン神話のようなものがあるが、町長の考えは。

答 町長

基礎疾患のある方について、副反応のリスクは健康な人より大きい恐れがある。一方で新型コロナウイルスに感染したときに、重症化しやすいのでメリットも大きいと言われている。ただ、病気が悪化するなど全身状態の悪い人は、接種を見合わせることも必要で、リスクを慎重に判断することが大切だと考えるが、ワ

クチンは非常に重要な方策であるというふうに考えている。



町内医院でのワクチン個別接種の様子

【災害対策について】

問 避難情報の5段階の警戒レベルが変更されたが、運用開始当日には周知できていたのか。

答 総務課長

法律が公布されてからの対応というところで時間を要することとなったが、今後、迅速に情報提供できるように努めていきたい。

問 全員避難をした場合、収容人数は超えるのではないか。

答 総務課長

町民全員が避難した場合、当然指定の避難場所だけでは足りなくなるのが想定される。

問 小田川洪水ハザードマップに、早期の立ち退き避難が必要とされている地域に、本庁舎と分庁舎が含まれているが、建て替えの計画はあるか。

答 総務課長

浸水想定区域の中に位置しているが、地震など洪水以外の被害への備えなどはできている。また、財政的な事情等もあり、現在のところ建て替えの予定はない。

高齢化：堤防の草刈はもうこたわん！



下野 安彦 議員

【内子町創業・起業支援事業補助金について】

問 国や県、商工会等、どのような支援が受けられるか。

答 商工観光班長

国は新規産業やベンチャーの創成長促進。県はえひめグローカルビジネス創出支援事業費補助金。商工会は創業支援金。内子町と（公社）えひめ産業振興財団が連携して実施するセミナーを受講すると、登録免許税の軽減や、新創業融資の優遇措置の制度がある。

問 今までの申請数と採択数はどうか。

答 商工観光班長

事前協議を含めた件数で、平成28

年度から令和3年度までの総数は29件で、採択件数は11件となっている。

問 条件を緩和する考えはないか。

答 町長

条件の緩和や新たな支援策も含めもう一度検討する。

【ボランティア活動として、自治会に委ねている環境整備について】

問 ボランティア活動の頻度と活動内容は。

答 建設デザイン課長

26自治会において、年に2回から3回の草刈を実施。県管理の道路は1自治会において年間5回程度、草刈やごみ拾い、花の植栽などを実施。河川については9自治会で年に3回程度、草刈を実施。全町一斉での清掃活動や、それぞれの地域において独自の取り組みもされている。

問 高齢化と人手不足により小田川河川敷の草刈等、今後のボランティア活動が危惧されるが、どのような対策を考えているか。

答 建設デザイン課長

予算の確保や愛リバーサポーター制度などを活用しながら、ボランティア活動の負担が解消できるよう努め

たいと県からの回答である。ボランティア活動を継続してもらえるために必要となる具体的な支援措置を検討し、愛媛県に要望していきたい。



下宿間堤防の草刈り

【内子町議会議員選挙の投票率結果について】

問 午後6時以降の投票率は前回と比べてどうであったか。

答 選挙管理委員会書記長

投票率で0.96%、158名減少している。

問 コロナ下、投票率向上に向けてどのような対策をとったか。

答 選挙管理委員会書記長

空いている日や時間単位での投票呼びかけ、換気や消毒、投票用紙自動交付機の導入、記載台の間隔を空けての使用などの対策を行った。

問 病院や老健施設の投票対応や投票率低下の分析はしているか。

答 選挙管理委員会書記長

不在者投票の指定施設になっている施設が定員ベースで352名であり、約60%の方が希望されれば施設内で投票できる。

問 投票時間を午後6時までにするべきと思うが、時間短縮はしないとの考えに変わりはないか。

答 選挙管理委員会書記長

法の趣旨に照らし、投票時間の繰り上げは難しいと考える。



「感染対策期」での公園・図書館の利用は



関根 律之 議員

「障がい者タフシー利用助成事業の対象者拡大を」

問 身体障害者手帳1・2級など688人を対象としているが、実際の利用者見込数は大幅に少ない40人とされる。事業の目的である障がい者の社会参加を促進するには、不十分な内容と考える。県内で身体障がい者3級までを対象としている市町があるが、拡充はできないか。

答 保健福祉課長

本事業は、障がいをお持ちの方で、家庭に引きこもりがちとなる方の外出を支援するために、1人年間12000円分のタフシー券を助成するもの。今年度スタートし、今後県内市町の状況も踏まえて検討していきたい。

答 自治・学習課長 利用者の安全と感染拡大回避を最優先にしたうえで判断。今後、図書館では予約や利用者を限定して貸し出し業務ができるよう対処していきたい。



龍王公園内にある人工芝のすべり台

「ごみ削減のため生ごみリサイクル促進を」

問 旧内子町の住宅が集中する地域では生ごみを週2回収し、可燃ごみは週1回のみの回収だが、旧五十崎町地域、旧小田町地域では生ごみの収集をしておらず、可燃ごみは週2回の回収。生ごみの回収をしていない、主に住宅が集中する地域での回収を検討できないか。

答 環境政策室長

焼却温度管理の観点から、紙類やプラスチック類の燃焼による温度上昇を抑制するため、生ごみにおける水分が必要とされる側面がある。一方で、プラスチックごみのリサイクル強化と、排出削減に向けたプラスチック資源循環促進法が成立し、今後自治体においてもプラスチックごみの分別収集の取り組みが求められていく。生ごみの分別収集区域の拡大も合わせて取り組む必要がある。

「新型コロナ「感染対策期」での公共施設の利用制限」

問 愛媛県から、4月8日から5月31日まで県民に対して不要不急の外出を控える等の要請がされ、内子町でも多くの公共施設が使用できなくなった。緊急事態宣言下の東京都では、感染防止対策を取りながら公共施設の利用を可能とした自治体もある。内子町での感染状況を鑑みれば、子どもたちの運動不足やストレスによる悪影響を考え、居場所となる龍王公園等や図書館は利用できるようにならなかったのか。

コロナ後の町づくり



向井 一富 議員

「選挙用ポスター掲示場」

問 選挙用ポスター掲示場数の見直しは。

答 総務課長

町内のポスター掲示場は、公職選挙法また同法施行令の規定により、投票区ごとの選挙人名簿の登録者数と面積に基づき算定して設置している。



町議会議員選挙のポスター掲示場

問 副作用について町内ではどのような情報が入っているか。

答 保健福祉課長

発熱や倦怠感、頭痛の症状が出たという方はある程度いるが、アナフィラキシーショックなど重度の副反応が出たという報告はない。

問 一般接種者の取り扱い。

答 保健福祉課長

64歳以下のワクチン接種は、個別接種、集団接種で実施をし、予約については、年齢で分けるなど集中しないように工夫しながら実施していく。

問 4月18日執行の町議会議員選挙における18歳と19歳の投票率は。

答 総務課長

18歳の有権者数132名に対して投票者数が49名、投票率は37・12%、19歳は有権者数142名に対して投票者数38名、投票率は26・76%である。

「コロナワクチン接種」

問 65歳以上の対象者の予約状況と予約していない人の対応は。

答 保健福祉課長

6月7日現在の予約率は、85%で、接種については予防接種法第9条が適用されており、接種を受けるかどうかは国民にゆだねられている。

問 訪問接種は。

答 保健福祉課長

接種会場に行けない方については、往診による診療を受けている方は、医師との相談によって接種ができるようになってきている。

問 キャンセルロス対策は。

答 保健福祉課長

町内に住所を有する小・中学校の教職員、ヘルパーの皆さまにキャン

く。接種券は、7月上旬に発送する予定。

「ジビエの加工販売」

問 イノシシの年間の捕獲頭数と、「からり」で加工販売を取り組めないか。

答 農林振興課長

令和2年度のイノシシの年間捕獲数は、1858頭である。食肉販売業、食肉製品製造業の営業許可と施設が必要であり現時点では難しい。

「農政(ごん)」

問 農業経営収入保険の掛け金の一部を町が補助できないか。

答 農林振興課長

現時点ではできない。

「地域づくり(ごん)」

問 昨年の12月に労働者協同組合法が成立したが、その組合が地域づくりに活かせないか。

答 総務課長

労働者協同組合が、今後の自治会等における地域づくりの取り組みとして有効かどうかなどを含め検討していく。





## 内子小学校3年生 議場見学

内子小学校3年生は社会科で「役場の仕事」を学習しています。その一環として、総合学習の授業で内子町役場の見学と職員のインタビューを計画。6月25日に雪組28名・花組29名、合計57名が内子町議会議事堂を見学しました。

新型コロナウイルス感染症予防のため、オゾン脱臭機による空気清浄・マスク着用を徹底して見学を実施しました。

児童からは、

「ぎいんさんになって、内子町のためにはたらきたい」  
 「議場にはいる前とでる前には、かならず一れいをするをはじめてした」  
 「いすがいっぱいあってすわってみたらめちゃうちやくちやくごちがよかった」といった感想がありました。

町内の小・中学生の議場見学を積極的に受け入れていますので、各学校で計画して議会事務局までご連絡ください。

【問い合わせ 議会事務局 ☎0893-44-2115】



## VOICE ~みなさまのこえ~

### 新有権者の声 投票での意思表示

内子高等学校 3年 堀江 夏生



私は8月に18歳になります。選挙権年齢の引き上げが実施されたというニュースを見た時、あまり選挙に興味もなく、「なぜ引き下げたんだろう。めんどくさいな。」と思っていました。しかし、日本史や政治・経済の授業で先生の話聞いて、考えが変わりました。選挙に行くべきだと思いました。

特に心に残っているのは、若い人たちの投票率が低ければ、自分たちの意見が反映されない、という言葉です。私たちが投票しないと、高齢者にとって良い政策が優先的に決められてしまいます。私たちにとても良い政策を決めてほしいです。そのためには、まず、私たちが選挙会場に行って、投票しなければいけません。若い人たちの中には政治に関心のない人が多いと思います。そして、私もそのうちの一人です。しかし、日本の将来を作っていくのは若い世代の私たちです。しっかりと授業を受け、日々報道されるニュースに関心を持ち、政治についてもっと知り、自分の頭で日本の将来と私たちの住む地域の将来を考えていきたいです。

そして、次の選挙に行き、きちんと投票して意思表示をしていきたいと思っています。

### 【議会だより】モニター様より 貴重なご意見が届いています。

新体制がスタートしたばかりですね。女性の議員さんが一人しかいないのは、女性として不安な面もあります。男女関係ないよ、心配ないよと思いたいのですが…委員会も沢山あるんだと驚きました。御多忙とは思いますが、お体に気をつけてご活躍を期待しております。(60代 女性)



新体制になられて初めての議会だより、新メンバーの紹介がカラー写真付きで良かったです。4年間内子町のための意見を出し合い、より良い内子町にするため、移住して来られる方も大切ですが、内子町に生まれた若者が地元に残って、内子町を盛り上げてくれるような、町づくりを考えていただきたいと思います。(50代 女性)



「議会だより」では、読者やモニター様からのご意見・ご質問に対して、経過報告並びに回答をしていく予定です。

議会広報常任委員会



全員集合（作業前）

平成5年3月に自治会の地域づくり事業の開始とともに、地域の伝統技術の伝承と、炭の地域需要に応えることを目的に村前自治会産業部会において、現役員退されている地域の炭焼き経験者のご指導を得ながら約7mの炭窯も手作りして建設し、炭焼きに挑戦して29年が経ちました。

歴代産業部長が2年間の任期中には一度は必ず炭を焼くことになっており、今では15人の現役世代の炭焼きの匠が育つたこととなります。近年は需要が多くなり毎年焼いている状況です。

最初は地域の需要に応えていくのが目的でしたが、今は飲食業や魚屋さん等からの需要が入ってくるようになりまして、炭代は1kg150円にて販売し、地域づくりに役立っています。

毎回11月上旬に原木を伐採し、年末に玉切り・窯入れをします。そして、1月の末に炭出しをする手順で行います。今年には850kgの炭が取れました。

当初は炭焼きのベテランの匠の方たちにご指導いただき、失敗も繰り返しながらでしたが、今では現役世代で見事に焼き上がっていて、使用していただく方たちにも非常に喜んでいただいています。

むらさき  
村前自治会産業部会



③ 火が付いた模様



① 原木搬出玉切り作業



④ 見事に完成



② 原木窯入れ作業

## 炭焼きの流れ



# 5月

- 7日 内子町議会臨時会  
全員協議会  
議会広報常任委員会
- 13日 議会広報常任委員会

# 6月

- 2日 議会運営委員会
- 9日～18日 内子町議会6月定例会
- 9日 全員協議会
- 10日 議会広報常任委員会
- 11日 総務文教常任委員会  
産業建設厚生常任委員会
- 14日 予算決算常任委員会
- 25日 内子小学校3年生 議場見学
- 28日 愛媛県町村議会議長会 会計監査(松山市)〈議長〉
- 29日 内子町観光協会総会〈議長〉

# 7月

- 5日 議会広報常任委員会
- 13日 大洲地区広域消防事務組合議会臨時会(大洲市)  
大洲喜多特別養護老人ホーム事務組合議会臨時会(大洲市)  
大洲・喜多衛生事務組合議会臨時会(大洲市)
- 15日 議会広報常任委員会
- 16日 議会改革特別委員会  
全員協議会  
産業建設厚生常任委員会
- 18日 愛媛県自治会館落成式(松山市)〈議長〉
- 28日 肱川流域総合整備推進協議会 四国整備局要望(香川県)〈議長〉

## 議会の 主な活動



### 募集中

「議会」・「議会だよりうちこ」にご意見をお寄せください。また、「議会だよりうちこ」に掲載する季節行事や風景などの写真も募集しています。右記アドレスへ送付してください。

ご利用ください!  
【QRコード】  
内子町ホームページ「議会事務局」へつながります。



議長のスケジュールと  
交際費を掲載開始!



議会事務局メールアドレス  
gikaijimukyoku@town.uchiko.ehime.jp

### 編集 後記

私にとって62回目の厳しい夏がやってきました。幼少の頃の夏は30℃を越す日はめずらしいくらいで、川で泳ぐと寒かった記憶です。だから私が年取って弱ったのじゃないよね! (下野 安彦)

### 【議会広報常任委員会】

- 委員長／関根 律之
- 副委員長／下野 安彦
- 委員／大木 雄
- 委員／向井 一富
- 委員／塩川まゆみ
- 委員／城戸 司

次の定例会は **9月2日(木)** 開会予定です。